

静岡県補助事業『認知症の人をみんなで支える地域づくり推進事業』

○事業概要

認知症高齢者グループホームの職員が、地域に出向いて、相談援助や専門職の連携強化を行う県の補助事業です。

補助上限：1,150 千円 補助率：10／10

対象経費：賃金、報酬、社会保険料等、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、委託料

○補助対象の選定方法

公募により提出された事業計画書を審査し、補助対象を 10 か所程度に選定します。

○令和4年度の実施状況(補助対象6か所)

主な実施内容は下記のとおり

グループホームみのり(三島市)

<実施内容>

- ・認知症カフェや家族会に参加して家族等の相談
- ・アルツハイマーの普及啓発・相談会
- ・ステップアップ講座や専門職向け会議で認知症ケアについて講義
- ・市内グループホーム事業所の合同研修会

<写真:普及啓発の様子>



グループホーム樹(静岡市)

<実施内容>

- ・認知症なんでも相談会の実施
- ・電話相談、関係機関からの依頼で訪問相談
- ・関係機関との連携強化の打合せ
- ・健康教室や市民講座での講義

<事業のチラシ>



グループホーム汽笛(島田市)

<実施内容>

- ・「駅前お茶飲み会」の普及啓発、関係者との連携強化
- ・しまトレに参加して家族等の相談
- ・住宅見直し講座の開催

<事業のチラシ>



グループホーム紅葉の家(袋井市)

<実施内容>

- ・商業施設で認知症カフェの開催
- ・敬老会での認知症講座

<写真:認知症講座の様子>



グループホームねんりんはうす(浜松市)

- ・認知症サポート医による講演会と相談会
- ・包括支援センターやケアマネージャーとの連携強化
- (「レビー小体型認知症」の対応に関する研修とケーススタディ)

<事業のチラシ>



愛の家グループホーム天竜(浜松市)

<実施内容>

- ・電話相談、対象者からの依頼で訪問相談
- ・関係機関との情報連絡会

<事業のチラシ>



○年度末に担当者連絡会を開催し、実施内容を共有

- ・補助対象のグループホームの感想

「他の事業者の実施内容が分かり参考になった」

「行政や認知症疾患医療センターからやってほしいことが出され、普段ではできない活動が出来た」

- ・市町行政や認知症疾患医療センターの感想

「専門性を活かした支援ができている」「家族が気軽に相談できる存在」

「市町活動にグループホームの力をもっと活かしてほしい」

静岡県福祉長寿政策課 地域包括ケア推進室

電 話 : 054-207-8614

メーリル : houkatsu@pref.shizuoka.lg.jp